

第 21 回プラスチックリサイクル化学研究会研究討論会
第 7 回高分子学会グリーンケミストリー研究会シンポジウム
合同発表会

＜趣旨＞

材料開発のみならず環境保全・資源循環について、いい意味でも悪い意味でも化学が果たしてきた役割は極めて大きいといえます。そして、今後も、化学・ケミストリーの使命はさらに大きいものとなることでしょう。

昨年度は、グリーンケミストリー研究会では、震災復興をサブテーマにした「高分子が拓く持続可能な未来社会」～災害復興支援に向けて～、を企画致しました。一方、プラスチックリサイクル化学研究会では一般発表を主とした国際的な情報共有の場としてチェコにおいて国際会議を主催しました。本年度は、両研究会のはじめての試みとして、共催のシンポジウム・発表会の合同発表会を企画しました。招待講演をはじめとして、一般および学生から口頭発表およびポスター発表などを広く募集いたします。この合同発表会では、高分子・プラスチック材料によるスマート化・軽量化、資源循環（リサイクル技術開発やマネジメント・システム研究、バイオベース高分子材料の応用、高分子に関連した環境保全および循環型社会の構築等のトピックに加え、最先端の研究情報が収集できます。従いまして、上記の内容に関心を持つ研究者、技術者の大いなる御参加をお願い申し上げます。参加者に有益な情報が提供・共有できる活発な討論・交流の場になることを期待致します。

主 催 プラスチックリサイクル化学研究会、高分子学会グリーンケミストリー研究会
協 賛 (予定)廃棄物資源循環学会, 日本エネルギー学会リサイクル部会, 日本化学連合, 日本化学会, 触媒学会, グリーンケミストリー研究会, 新化学技術推進協会, 化学工学会超臨界流体部会, 日本電磁波エネルギー応用学会
日 時 平成 30 年 7 月 26 日(木)、27 日(金)
会 場 東北大学大学院環境科学研究科 本館 大講義室会場(仙台市青葉区荒巻字青葉 4 6 8 - 1)

交 通 仙 台 市 営 地 下 鉄 東 西 線 青 葉 山 駅 下 車 :
<http://www.kankyo.tohoku.ac.jp/access.html>

プログラム（講師交渉中）

第 1 日（7 月 26 日）

9:30-9:35・・・GC 運営委員長挨拶（神奈川大学）木原伸浩

9:35-9:40・・・FSRJ 会長挨拶（山口大学）上村明男

9:40-10:55・・・一般研究発表

11:00-11:45・・・ショートプレゼンテーションとポスター準備

11:45-12:45・・・昼食・ポスター準備

12:45-14:45・・・ポスター発表（奇数:12:45-13:45、偶数:13:45-14:45）

14:45-16:15 一般研究発表

16:30-17:30 特別講演（プラスチックリサイクル化学研究会推薦）

18:30-20:30 懇親会（仙台市内：地下鉄移動 or 大学構内）

第2日

7月27日

9:30-10:45・・・一般研究発表

11:00-12:00・・・特別講演（グリーンケミストリー研究会推薦）

12:00-13:00 昼食

13:00-15:00・・・一般研究発表

15:15-17:15・・・一般研究発表

17:15-17:20 閉会の挨拶

＜研究発表募集要項＞

細目内容： 広い意味での「環境と高分子・プラスチック」に関する内容で、例えば、下記の分野など、

- (1) リサイクル性高分子材料
- (2) バイオベース材料と環境
- (3) ポリマー材料のリサイクル技術
- (4) アップグレードリサイクル技術
- (5) 材料・製品のスマート化や軽量化の関連技術

*参加者が広い分野にわたるため、研究の背景・成果をできるだけわかりやすく発表してください。既発表を含んでも結構です。

口頭発表の応募件数が割り当て件数を超えた場合、ポスターに移動していただくことがありますので、予めご了承をお願いします。奮ってお申し込みください。

1. 口頭発表…発表時間15分：発表12分、討論3分を予定、液晶プロジェクターを使用します。

2. ポスター発表…口頭によるショートプレゼンテーション（2分）、60分間のポスター発表（ポスターサイズ：横90cm、縦180cm）

発表者が学生の場合、質疑応答を基にした採点を集計して優秀発表者については懇親会にて表彰します。（応募者は、発表時に、どちらかの研究会のメンバー・会員であることが必須条件です。当日、入会が可能です。）

研究発表申込締切 平成30年5月14日（月）

申込方法 <http://www.spsj.or.jp/entry/> の「第21回プラスチックリサイクル化学研究会研究討論会 第7回グリーンケミストリー研究会シンポジウム 合同発表会（発表募集）」よりお申込みください。なお、以下の情報が必要になります。

1)発表種目（口頭発表またはポスター賞）1研究室で複数件の申込みをされる場合は、優先順位をつけて通信欄に記載してください。(2)研究発表題目（既発表可）(3)所属・研究者名（発表者には○印）(4)勤務先(5)連絡先（住所・電話・E-mail）(6)発表者の高分子学会グリーンケミストリー研究会メンバーの有無。(7)発表者のプラスチックリサイクル化学研究会（FSRJ）会員の有無（FSRJ会員の皆様はweb登録時には、高分子学会グリーンケミ

ストーリー研究会メンバーの欄で登録してください)

5月18日頃までに、採否および発表・予稿原稿に関する要項などをお送りします。尚、研究発表の採否およびプログラム編成は運営委員会にご一任ください。

※申込完了時に受理通知が届きます。届かない場合は下記問合先まで電話にてお問い合わせください。

参加者は全員参加登録制です。参加申込は6月上旬より開始します。

要旨原稿締切 平成30年6月22日(金) / 原稿枚数：A4判1枚

参加費 ①企業・大学・官公庁 7,560円 ②学生 3,240円 ③FSRJ顧問、高分子学会名誉・終身・フェロー・ゴールド・シニア会員 3,240円 ④FSRJ会員、高分子グリーンケミストリー研究会メンバー 5,400円

懇親会費 一般 4,000円, 学生 2,000円

問合先・原稿送付先

〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル

公益社団法人 高分子学会 第7回グリーンケミストリー研究会シンポジウム 第21回プラスチックリサイクル化学研究会研究討論会 合同発表会係

TEL 03-5540-3770、FAX 03-5540-3737

Pyro2018 : 22nd International Symposium on Analytical and Applied

Pyrolysis

第 22 回分析的小および応用熱分解に関する国際シンポジウム

—研究発表募集—

主催 「第 22 回分析的小および応用熱分解に関する国際シンポジウム」組織委員会

共催・協賛・後援

プラスチックリサイクル化学研究会 他

期日 平成 30 年 (2018 年) 6 月 3 日 (日) ~6 月 8 日 (金)

会場 京都大学 吉田キャンパス (京都市左京区吉田本町)

[<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access>]

主題 本国際シンポジウムでは、分析化学、資源・エネルギー学および材料科学などの領域で活用されている、分析的小および応用的な熱分解手法 (Analytical and Applied Pyrolysis) の到達点と将来に向けた発展方向の議論や意見交換を目的としています。1965 年にフランスで初めて開催され、その後ほぼ隔年で開催されてきましたが、欧米以外で行われるのは 1994 年に名古屋大学で開催されて以来、今回が 2 度目です。このシンポジウムでは、その学際的な性格を反映して以下の広範な学術領域の研究発表を広く募集します。

1. 新しい熱分解分析技術開発
2. 熱分解反応に関する基礎研究
3. 高分子材料の分析・キャラクタリゼーション
4. 法科学・裁判科学への応用
5. 資源循環およびエネルギー関連分野への応用
6. バイオ・生化学関連分野への応用
7. 土壌・腐植物質など地質学・地球科学分野への応用
8. 環境科学・地球保全分野への応用
9. 文化財保存修復分野への応用
10. その他

発表形式 口頭発表およびポスター発表

研究発表申込方法

1. 下記のホームページからお申し込みください。ホームページからの申込みができない場合には、末尾の問合せ先までご連絡下さい。
Pyro2018 ホームページ <http://cec.ach.nitech.ac.jp/pyro2018/>
2. 発表プログラムの編成は組織委員会に一任願います。

発表申込日程

発表申込み (Abstract 提出) 締切り	2018 年 2 月 1 日
発表受理通知	2018 年 2 月中

その他

発表者は本シンポジウムへの参加登録もお願いいたします。

参加登録は pyro2018 ホームページの参加登録フォームからお申込みください (発表者参加登録期限 2018 年 3 月 30 日)。

参加登録費

事前登録 (2018 年 3 月 15 日締切)

一般 45,000 円 学生 25,000 円 同伴者 15,000 円

期限後 (当日) 登録 一般 60,000 円 学生 30,000 円 同伴者 20,000 円

問合先 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
名古屋工業大学
大谷 肇

E-mail: pyro2018@nitech.ac.jp

(メール送信の際は@を半角にしてください)

Tel: 052-735-7911

Fax: 052-735-7911

Web サイト: <http://cec.ach.nitech.ac.jp/pyro2018/>